

難関突破をめざし「皆のびむ」

後期後半スタート！

一日一日を大切に！

1月8日(木)から後期後半がスタートし、16日が終わりました。後期後半は「50日」しかありませんので、残すところ「34日」です。34日目「卒業式」です。「1月は行ってしまおう、2月は逃げてしまおう、3月は去ってしまおう」と言われますが、月日の流れの速さ、時間の流れの速さを実感しています。

1月8日(木)の冬休み明け集会では、1月6日(火)の熊日朝刊に紹介されていた「県内最高齢中学生の田中節子さん(88歳)※県立ゆうあい中学校2年生(夜間中学)」のことを子供たちに紹介しました。夕方5時半に授業が始まり、夜9時半頃に授業が終わる日課だそうですが、晴れの日、ヘルメットを被って自転車で通学されていること、雨の日、1時間くらいかけて歩いて登校されていること、分からないことがあれば自分で調べたり先生に質問して解決したりと熱心に学ばれていることなどを紹介しました。中学2年生になってからは、無遅刻無欠席で頑張っておられることなど、ゆうあい中学校の校長先生にお聞きした内容も含めて紹介したところで



厳しい寒さが続いています。自力登校を心がけ、目標を持って一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

「どんどや」を開催しました！

1月18日(日)に「どんどや」を開催しました。当日朝7時半から一小友の会(6年生保護者中心の会)を中心に有志の方々で竹の切り出し等を行っていただきました。運動場に搬入後、やぐらの組み立てに取り掛かっていただき、9時の開会式を始める頃にはほぼ完成している状態でした。

点火時刻の10時までに参加児童がわらを運んで投入したり、正門前に設置していた門松を解体して投入したりしました。

点火時刻に併せて地域の方も来場してください、楽しいひとときを過ごされていました。

ご協力いただいた関係者の皆様、大変ありがとうございました。



子供たちの様子は、ホームページでも紹介しています。

右側の「QRコード」を読み込んでください。

校訓

やさしく
かしこく
たくましく

「お出かけ知事室」～ともに未来を語る会～

～6年生代表児童が参加！！～

1月14日(水)に、熊本県 木村敬知事が南関町に来られました。ukara 会場で行われた「ともに未来を語る会」に、本校の6年生男児3名が、大人の質問者に交じって参加しました。直前に、少しはリハーサルをして臨みましたが、子供たちが極度の緊張感の中で質問していたことが伝わってきました。

木村知事は、緊張からうまく言えない子供たちの質問に、丁寧に、優しく、温かく答えてくださいました。木村知事に直接質問をするという経験も、小学校生活の思い出の一つになったことと思います。



伝統的工芸教室(卒業記念製作づくり)開催

1月13日(火)、26日(月)に、6年生の卒業記念の陶器を作ることを目的として、陶芸教室を行いました。講師として、1回目は素月窯の松永さん、まもる窯の徳永さん、2回目は松永さんと岱平窯の坂井さんにお越しいただきました。

子供たちは思い思いの作品を作り上げていました。焼き上がった作品は、3月7日(土)・8日(日)に開催される「なんかん大陶器まつり」にて、展示されるとのことです。今から完成した作品が楽しみです。



基本的な感染対策をお願いします！

冬休み明けに、本校でもインフルエンザB型罹患者が出現しております。最近の傾向としては、胃腸炎による欠席が多い状況です。幸い、感染拡大には至っていませんが、広がる時は一気に広がりますので感染対策には気をつけているところです。

ご家庭におかれましても、「早寝・早起き・朝ご飯」(生活リズムを崩さないこと)、手洗い・うがい・手指消毒・換気、また、不特定多数の人が集まる場所でのマスク着用等、基本的な感染対策をよろしくお願いします。児童の実態として、手洗いをしてもハンカチを持ってきていない児童が多いようです。毎日清潔なハンカチを携帯しているかどうか、声かけ・確認等よろしくお願いします。(忘れた場合に備えて、ランドセルに予備のハンカチを2～3枚入れておいていただくと幸いです)

